

特別版

福井県からの
お知らせ

この春、新生活を迎える学生・新社会人の方へ オミクロン株対応ワクチン接種がまだの方は接種のご検討を

接種による効果と副反応の両方をご理解の上、接種をご検討ください。

オミクロン株対応ワクチンは、オミクロン株に対し、
重症化予防効果に加え、発症予防効果も期待されています。

- **XBB/XBB.1.5系統**に対する**発症予防効果**(接種後2~3か月)は
従来型ワクチンのみ接種した方と比べて**18~49歳**で**48%**
50~64歳 38% 65歳以上 42%

- **重症化予防効果**(接種後15~99日)は、
従来型ワクチンのみ接種した方と比べて**61.8%**

※予防効果とは、比較するものに対する発生頻度の減少の程度を表します。

例えば、「発症予防効果が48%」とは、従来型ワクチンのみ接種した方が10人発症するのに対して、オミクロン株対応ワクチンを接種した方はおよそ5人の発症で済むという意味です。

オミクロン株対応ワクチン
について詳しくはこちら
厚生労働省QA

効果



副反応



出典：厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会資料



~インフルエンザ警報発令中~ インフルエンザの感染が増加しています

インフルエンザワクチンの接種もご検討ください。
(予約は医療機関で行ってください。)

接種は強制ではなく、ご本人や保護者の判断により受けていただくものです。
周りの方に接種を強要したり、接種を受けていない方に差別的な扱いをすることがないようにお願いします。